事業番号	02 09 05	事業改善シート(25年度実施事業分)		予算要求 ■	■予算案	□点検		
事業名	男女共同参画センター管理運営費			部局	企画部			
ず 木 石				課∙室	人権·男女	共同参画課		
巛 ヘ ロ ム ケ	プロジェクト		当課	E-mail	jinken-da	njo@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年 計画	施策の総合的展開	2-2 協働、人権尊重、男女共同参画社会の実現						
		◆男女共同参画社会づくり	Silva	実施期間	S59	~		

<u>1 事業の概要</u>

目指す姿 男女共同参画に関する講座・研修の開催、相談及び情報提供の実施により、性別に関わらず個性と能力が十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指す。

現状

- ○各種講座の受講者に対するアンケートでは、内容について満足したとの意見が概ね7割であり、地域における課題解決や実践的活動 につながる講座の開催など、機能の充実を図っている。
- ○相談については、毎年1,000件を超える相談が寄せられている。

県が関与 する理由

■法令等義務 □内部管理 □県でなければ実施不可 □民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有

【左記の説明、根拠法令等】

県は、男女共同参画社会の形成の促進に関し、国の施策に準じた施策及 び区域の特性に応じた施策を策定し、実施する責務を有している。

男女共同参画社会基本法,長野県男女共同参画社会づくり条例

長野県男女共同参画センター条例

① 成果目標(H25)

□その他(

- ○県の審議会等での女性委員の割合 31% → 40%
- (設定理由:政策決定への女性の参画度を示す指標であるため)
- ○県職員の係長以上に占める女性の割合 9.4% → 12%(H28年度)
- (設定理由:県の職場における男女共同参画社会づくりの環境を表す指標であるため)
- ○公立学校の女性校長・教頭の割合 小・中学校 12.7% → 13.2% 高等学校 6.2% → 6.4%
- (設定理由:公立学校において、男女がともに働きやすい環境を表す指標であるため)
- ○民間企業の課長相当職以上に占める女性の割合 9.1% → 10%
- (設定理由:雇用の分野における女性の参画状況を示すものであるため)

成果目標•

② 事業内容

(単位:千円)

	実施方法	H25実施内容		H24 H24		H25	
供日	N		(当初)	(要求)	(予算案)		
1. 男女共同参画センター管理費	直接 指定 管理	施設及び設備の維持管理等		39,541	42,705	38,916	
2. 男女共同参画センター事業費	・各種講座・研修の開催 ・一般相談、法律相談、カウンセリング ・情報提供		11,186	12,336	12,190		
	•		合計	50,727	55,041	51,106	

	区 分(単位:千円)		22年度	23年度	24年度	25要求	25予算案
	7	前年度繰越		26,465			
	予質	当初予算	59,190	54,379	50,727	55,041	51,106
事	算 額 _	補正予算	31,142	-753			
業	Ĩ	合計(A)	90,332	80,091	50,727	55,041	51,106
		国庫支出金	34,003	27,675	683	648	648
⊐	Aの	県 債					
7	財源	その他	70	2,060	70	1,132	1,124
ス		一般財源	56,259	50,356	49,974	53,261	49,334
۲	決	算 額(B)	60,159	78,927			
		單 職員数(人)	3.30	3.30	3.30	3.30	3.30
	人件	費 概算人件費 (C)	27,446	27,251	27,251	27,251	27,251
	概算事業費(B(A)+C)		87,605	106,178	77,978	82,292	78,357

成果目標の達成状況						
項目	現況		H26			
供日	(見込)	目標	成果	達成状況	目標	
県の審議会等での 女性委員の割合	31%	40%				
県職員の係長以上 に占める女性の割 合	9.4%	12% (H28年度)				
公立学校の女性校 長・教頭の割合 (小・中学校)	12.7%	13. 2%				
公立学校の女性校 長・教頭の割合 (高等学校)	6. 2%	6. 4%				
民間企業の課長相 当職以上に占める 女性の割合	9. 1%	10%				

要求からの主な変更点

事業の優先度を考慮し、施設修繕経費の計上を見送り